

4) 市の広報掲示板の整備について

質問 市内の各場所に市内の広報板が場所によっては朽ちたり、曲がったりしているところもあるが、その個数と現在の状況について伺う。

答弁 総務部長

市の広報板は現在の市内の143カ所に設置しており、必要に応じて修理や設置箇所の変更を行うなど適正な管理に務めている。



5) 市立公民館の利用料の減免について

質問 公民館利用料は、以前は減免100%だった。その後50%に、現在は100%の利用料を取っている。受益者負担という観点もあるが、公民館の利用は、高齢者の健康維持に大変有効なのに、利用料が負担になっている団体も出てきている。もう一度減免を考えて欲しい。

答弁 教育部長

平成25年度の公民館の年間利用者数は8万5,927人で前年度より5,038人増え、使用料収入は628万5,600円で前年度より26万9,600円の増でございます。今後とも施設を維持管理するためにも利用者負担をお願いしたい。

要望 600万円がそんなに大きな金額のように思わない。もっと多くの利用を考えて頂きたい。



6) 東小学校の校庭について

質問 矮小な東小の運動場に隣接した竹藪について、地主が相談には乗りますということだったので、教育委員会に話をした。その件で地主宅へ何回行かれたか聞きたい。

答弁 教育部長

他に、ハード整備が必要な箇所が沢山あり、児童1人当たりの運動場の面積は東小学校が市内7つの小学校の中で一番狭いということは認識しているが、優先度の高い事業から事業着手している。

質問 私が聞きたいのは、土地を売らないという意向だった地主さんが場合によっては売りますよとの情報を得て話をした。その後、実際に地主のところへ行かれたかどうかを聞いている。



▲東小学校 運動会の様子

答弁 教育部長

事業着手についての検討もしていないので、地主のところには行っておりません。

第2質問 運動場が狭いということは認識しているけれども実際に狭いのをどうかして広くするような努力をしているのかと聞いたら、予算化もしていないし、行ってもないとの回答だ。しかし、その辺は、私は努力すべきだと思う。小学校や中学校の耐震の工事は大方終わった。では、今年度の予算の状況を認識しているか？

答弁 橋教育部長

教育部長なので、全体の決算状況は十分には把握していない。

要望 いろいろ努力されての黒字決算だろう。最後に、黒字にされたということに対して、感謝申し上げたいが、「予算がないから」とか、更に言うと、「法令に違反しないように」と、それだけではダメだと思う。

「予算が無いから」ということであれば「工夫しない」じゃないですか。「認識」が不足しているから順位として上がらないと思う。だから、十分認識して頂きたい。

予算が無いからというように「行政」を進めて頂くのは如何かということを最後に申し上げて私の全ての質問を終わります。以上。

